

2022年度 放課後等デイサービス太陽の家 (どんぐり) 事業者 自己評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			2部屋の支援室と園庭や体育館で活動しております。
	②	職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			基準以上の人員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			敷地内にバリアフリートイレを完備しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			全職員で実施をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか。	<input type="radio"/>			年1回アンケート調査を行い、可能な範囲で業務改善を図っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>			ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善に繋げているか。			<input type="radio"/>	実施出来ていません。
	⑧	職員の配置数は適切であるか資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか。	<input type="radio"/>			外部・法人内研修へ参加しております。また、月1回事業所内において内部研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			年2回児童や保護者へアセスメントを行ない、課題を放課後等デイサービス計画に反映して作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	<input type="radio"/>			標準化したアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行なっているか。	<input type="radio"/>			ミーティングで活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			季節感のあるプログラムを取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	<input type="radio"/>			長期休暇時に特別なプログラムを実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			各児童の課題に合わせて、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	<input type="radio"/>			朝礼にて打ち合わせを行い確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			終礼時に振り返りの打ち合わせを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			ご利用毎に支援記録をつけ、振り返り・改善に繋げています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	<input type="radio"/>			年2回モニタリングを実施しています。大きく課題が変化した場面は、必要に応じて追加のモニタリングを行います。
	㉑	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			実施しています。
関係機関や保護者との連携	㉒	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	<input type="radio"/>			児童発達管理責任者が参加しています。また、全職員に情報共有を行っています。
	㉓	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか。	<input type="radio"/>			日常的に学校と連絡調整を行っています。
	㉔	医療的ケアが必要な子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			適宜、連携を図ります。
	㉕	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>			努めています。
	㉖	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			保護者の同意のもと、障害福祉サービス事業所等の依頼があれば適宜行っています。
	㉗	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	<input type="radio"/>			専門機関との連携を図り、助言をいただいています。研修へは参加できる様に調整しています。
	㉘	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		現在、感染症の観点で行えていない状況です。
	㉙	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			送迎時に申し送りをしています。その他、連絡帳・電話なども用い共有を図っています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか。		<input type="radio"/>		適宜、保護者からの相談を受けています。
保護者への説明責任等	㉜	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	<input type="radio"/>			丁寧な説明を行っています。
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか。	<input type="radio"/>			適宜、助言や支援を行っています。
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		<input type="radio"/>		現在はありません。 適宜、協力をします。
	㉟	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			苦情受付けについて体制を整備し、迅速かつ適切に対応しています。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>			法人の会報を配布しています。また、月に1回程度、活動の様子をホームページに掲載しています。
	㊲	個人情報に十分注意しているか。	<input type="radio"/>			規程に則り十分留意しています。
	㊳	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			児童や保護者が理解しやすい様に説明し、表現を端的に伝わる様にしています。

	③7	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			バリアフリー化できています。感染に留意し地域に開かれた施設になるべく工夫をしています。
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○			各種マニュアルを策定しています。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なっているか。	○			定期的に避難訓練を行っています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			月1回虐待防止委員会を実施しています。また、虐待防止に係る研修も行っています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			必要が生じた場合は、保護者と相談しガイドラインに則り適切な運営をします。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			医師の指示書を頂き、ご家族に除去食申請書に記入して頂く事で対応を行っています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			毎朝礼にてヒヤリハットの事例を生かし、危険予知トレーニングを行っています。